

5FIVEX

Gerun 051R

■ 山添産業 FIVEX 事業部 TEL0978-37-3804 <https://www.5fivex.com>

レーシングコンパウンドを採用しながらもリーズナブル! 新鋭ブランド 5FIVEXの実力を探る!



ファイベックスのフラッグシップگران051R タイムアタック等のサーキット走行をターゲットにしたスポーツタイヤ

性能向上が著しい最近のハイグリップラジアルタイヤ。しかし、ピークグリップが得られる温度域や、性能を発揮できる条件のシチュエーションが極端に絞り込まれていたり、ライフよりグリップを最優先させた設計となっていることも多く、ストリートユースとスポーツ走行の双方のバランスを1本で満たすことはなかなか難しいものである。

そこで注目してもらいたいのは、新鋭ブランドとなるファイベックスからデビューしたگران051Rだ。ラジアルタイヤでありながら、Sタイヤに近い性格をもつ。レースで戦うためのフラッグシップモデル、に位置付けられており、ハイグリップなレーシングコンパウンドを採用。サーキットでタイヤに熱が入っ

た時点で、最大限のグリップを発揮する。その高温域での連続周回でもタレや摩耗が少ないことが特徴だ。

しかし、高温域でのグリップのみ重視したハイグリップタイヤとگران051Rが決定的に違うのは、常温域でのストリートユースとバランスさせていること。低温でも十分なグリップを発揮させつつ、ロングライフ性を確保した設計となる。

トレッドパターンも大きく負荷がかかるショルダー部は大きな広いブロックで剛性を確保。そしてセンターの頼もしい太いストレートグループが、ウエットでの排水性を約束する。

ハンドリングのリニアさや走りの安定性に欠かせないサイド剛性も余さず煮詰め上げ、スポーツタイヤへと要求され

るスペックを満たした設計なのだ。

さらに見逃せないのはプライス設定。発売元の山添産業によると、「人気スポーツタイヤの実勢価格と比較するとگران051Rはほぼ半値」という。ちなみに発売元の山添産業は、タイヤ販売の業界でも40年以上の歴史を誇る老舗だ。

ラインアップに関しても17&18インチでメジャーな走りのサイズを完全網羅しているのも、性能と価格を突き詰めたコストパフォーマンス高さは迷わず味わっておくべきだろう。

それでは、گران051Rの実力を探るべく、岡山国際サーキットで阪口良平選手がテストドライブ。VAB WRX STIによる装着インプレッションをチェックしていこう。

5FIVEX





テスターは阪口良平選手。今回のテストは4輪とも温間2.0kg/cm²近辺に合わせて走行。ただし、VAB特有のアンダーステアは感じられたので、前後の空気圧を変えることで、ステアバランスを変えることも試してみてもいいという



走行後

市街地のみ走行したフレッシュに近い状態からサーキット走行を開始。連続周回した後もショルダーやセンターリブに偏摩耗やブロックの飛びはなく、均一な溶け具合だった

セミアウトでのグリップ感は？



別の機会に265/35R18をFK8シビックタイプRに装着し、オートポリスをテスト走行した。当日はあいにくのセミアウト路面だったが、ドライブした谷口信輝選手は「コースイン直後からかなりのグリップを感じた」とその潜在能力を感じた模様

ハードに連続周回を重ねてもタレが少ない頼もしきグリップ力

テスト車両のVABは鮮やかなカラーリングで速さのオーラを感じさせるが、仕様としてはフルノーマル。タイヤサイズは純正の19インチよりインチダウンした245/40R18とし、市街地のみ走行した程度のフレッシュ状態でサーキットに持ち込んだ。「路面温度28度でしたけど、ウォームアップできていないアウトラップからでも前後ともにグリップレベルの高さを感じられました。足まわりがノーマルなのでVAB特有のアンダーステアによりスキル音は出るのですが、そこからフロントタイヤに外へ逃げていくようなゴリゴリ感が出ることなく、思った以上に曲がってってくれる。また、タイヤ剛性も高く、攻め込んだ際のハンドリングが極めてリニアでした。驚かされたのは、これだけのグリップレベルでありながら周回を重ねていってもタレが感じられない部分。しっかりクーリングチューンできてないと、タイヤよりも先にエンジンがタレちゃうなどといった感じ。これだけのパフォーマンスの高さでリーズナブルプライスという部分もいいですね」と阪口良平選手は語る。

ちなみに、インプレ後のタイヤにブロック飛びや著しい摩耗は一切なし。死角のないパフォーマンスを見せたゲラン051Rの頼もしさ、ぜひ愛車で実感してみてもらいたい！

高い負荷にも耐えるトレッドパターン



センターに刻むグルーブラインで高いウエット性能を確保。両サイドに配置した稲妻のようなグルーブがネジレ剛性を発揮する。



トラクションとコントロール性を高めるべく鍛え上げたサイドウォール。ショルダー部のディンプル構造で放熱性を引き上げている



縦横ともにグリップ特性を最大限に引き出す5シェイプグルーブ。アウトラップからグリップ力を発揮しながら熱ダレにも強い

- Gerun 051R
サイズラインアップ
- 235/40R17
 - 245/40R17
 - 255/40R17
 - 245/40R18
 - 255/35R18
 - 265/35R18
 - 285/35R18

